



会報

さくゆう

Sakuyu

No. 166

2021年(令和3年)
9月30日

作友会 〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵3-19-7 TEL 052-935-2382 FAX 052-935-2390

Contents

工事紹介	2-3	会員企業紹介	14-15
安全衛生推進大会	4	思い出の現場	16
優秀表彰	5	2021年度新規入会の会員紹介	17
前野木工新社屋インタビュー	6-7	グリーンサイト事務局より	18-19
ペーパーブリッジ(中学校訪問イベント)	8-9	作友会活動のあしあと(2021年度4~9月)	20
THE 神業 ー専門工事密着取材ー	10-11	編集後記	20
オンライン安全塾	12-13		

現場住所
愛知県あま市金岩地内

工期
2021年5月12日～
2021年10月29日

工事概要
マクラギ更换(P5H) 1723本
マクラギ増設 153本
レール更換 205.7m
道床更換 295m
踏切改良 1箇所
合成橋マクラギ化 58本 他



現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。
担当している工区は駅構内になるため、電車を利用するお客様に現場を見られているという意識を持って施工を行っています。特に作業終了後の点検は複数人で行い、安全に列車が運行できるように細心の注意を払っています。

現場を紹介してください。
名鉄津島線の木製マクラギ区間の線路を、耐久性に優れたPCマクラギへの交換および一部区間のレール、道床砕石、七宝6号踏切、蟹江川橋マクラギを交換する現場です。この工事は、木製マクラギを更换周期の長いPCマクラギに交換することにより、維持修繕費用の低減や列車の乗り心地改善を目的としています。



土木事業本部 鉄道本部 鉄道部
工事グループ 中部エリア

岡田 康宏

津島線 七宝⇄木田駅間 上下 PCマクラギ化工事



現場付近のおスメ店・スポット等の紹介
現場付近は、金属とガラスの合体工芸の七宝焼で大変有名です。特に天皇后両陛下も訪れたことがあるあま市七宝アートヴィレッジは、七宝焼製作も体験できるのでご家族で行かれても楽しいスポットです。

現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。
工期は、令和3年5月～10月ですが、酷暑期(7月～8月)に、マクラギを続けて更換することは軌道の安全上タブーであり、6月中に更換する必要があります。また、工事区間は3工区、3業者で行い沿線住民にも配慮した緻密な工程調整が必要でありました。



土木事業本部 鉄道本部 鉄道部
工事グループ 西部エリア

田中 邦典



現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。
この工事は、3つに分かれた工区を東、中、西3つの事務所からそれぞれグループずつが担当する特殊な現場であったため、いつも以上に打合せを密に行い手戻りの無いよう心掛けました。



土木事業本部 鉄道本部 鉄道部
工事グループ 東部エリア

林 靖之



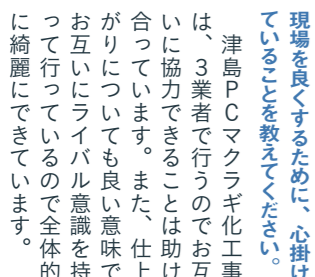
現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。
現場の作業終了後に作業員全員で現場内を歩いて、綺麗な現場であるようにお客様目線で点検確認するよう心掛けています。

矢作建設の印象を教えてください。
現場で一生懸命働いている姿が印象的です。夜間作業が続いても疲れを見せず笑顔で明るく仕事をしています。



株式会社新道組
軌道工 職長

出口 武



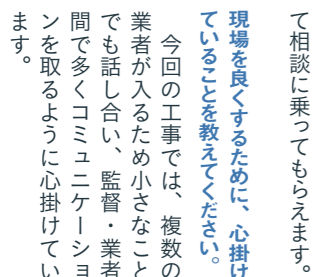
現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。
津島PCマクラギ化工事は、3業者で行うのでお互いに協力できることは助け合っています。また、仕上がりについても良い意味でお互いにライバル意識を持って行っているのが全体的に綺麗にできています。

矢作建設の印象を教えてください。
皆、気さくに話す事ができるのでコミュニケーションがとりやすいです。また、現場での細かい打合せも時間を惜しまず進んでいただけているので作業が安心してできます。



株式会社岩倉組
軌道工

阿式 昭人



現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。
今回の工事では、複数の業者が入るため小さなことでも話し合い、監督・業者間で多くコミュニケーションを取るよう心掛けています。

矢作建設の印象を教えてください。
鉄道工事では連続夜間施工となりがちですが、笑顔を絶やさずに頑張っている印象です。また、困ったことがあった際は、親身になって相談に乗ってもらえます。



有限会社徳丸興業
軌道工

永田 一宜



表彰

※五十音順

優秀協力会社 表彰

土木事業本部 土木本部	土木事業本部 鉄道本部	建築事業本部 施工本部
大林道路株式会社	株式会社新高土木	株式会社アシスト
株式会社田口建設	株式会社新道組	株式会社岡本組
有限会社知多環境開発		株式会社岡本工務店
株式会社 TSM		有限会社小林鉄筋
株式会社デミス		佐藤興業株式会社
東興ジオテック株式会社		有限会社サンセラミック
有限会社信澤土木		株式会社新生
橋本建設株式会社		株式会社創羽
松原興業株式会社		株式会社立松鉄工
株式会社宮本組		成瀬電気工事株式会社
株式会社森部組ハツリ		不二木材工業株式会社
		安田株式会社

優秀職長 表彰

土木事業本部 土木本部	建築事業本部 施工本部
下田 幸哉 SMC テック株式会社	一戸 勝年 株式会社アシスト
向笠 竜太 有限会社知多環境開発	本多 直人 株式会社岡本組
谷向 優也 株式会社テクノエコ	羽佐田 孝治 株式会社岡本工務店
今尾 哲也 株式会社デミス	梶 浩二 海津建設株式会社
津田 吉則 株式会社西出組	永瀬 貴広 有限会社小林鉄筋
井上 稔也 橋本建設株式会社	大橋 孝裕 櫻井工業株式会社
森 一真 有限会社ピレネーエキスパート	堤 和樹 有限会社サンセラミック
今村 真悟 三島建設株式会社	下垣内 悟 株式会社新生
東 和久 株式会社森部組ハツリ	林 慎太郎 株式会社スミ設備
各務 恭輔 ライト工業株式会社	西川 克徳 株式会社創羽
	松澤 洋一 東鐵工業株式会社
	中塚 輝 成瀬電気工事株式会社
	倉知 拓郎 橋本建設株式会社
	益田 真吾 株式会社ハタノ
	仁村 耕之助 株式会社森部組ハツリ

YAHAGI マイスター

建築事業本部 施工本部	建築事業本部 施工本部
富田 浩史 株式会社岡本組	西川 克徳 株式会社創羽
木下 宗保 橋本建設株式会社	菱田 昌孝 株式会社アシスト
永瀬 貴広 有限会社小林鉄筋	塚原 清司 株式会社新生
伊藤 隆寛 海津建設株式会社	江口 貴弘 株式会社シンエイライフ
洲崎 清次 株式会社協和工務店	大平和博 株式会社ハタノ

安全衛生 推進大会 開催



社長挨拶
矢作建設工業(株) 高柳社長



開会のことば 矢作建設工業(株)
中央安全衛生委員会 名和委員長

6月16日、矢作建設工業(株)本社にて「2021年度 安全衛生推進大会」が開催されました。

昨年度は新型コロナウイルス感染症により中止となった当大会も、本年度は感染症防止対策を徹底した中で、一部の方を除きオンラインでの開催となりました。当社役員、関係会社社長、作友会から272名が参加しました。最初に、名和中央安全衛生委員長より「開会の言葉」が述べ



閉会の挨拶
作友会 澤野会長

られた後、高柳社長が挨拶に立たれ、「安全管理の高度化は最重要かつ必要不可欠な取組みであり、「安全はすべてに優先する」ことを深く認識し、重大災害の撲滅に一丸となって努力していきましょう」と強調されました。

この後、名古屋北労働基準監督署の柳澤署長よりいただいた、全国安全週間に向けたメッセージが読み上げられました。続いて、表彰式が行われ、優秀協力会社25社、優秀職長27名の表彰とYAHAGIマイスター10名が認定されました。

次に、安全環境部、土木事業本部、建築事業本部の3件の安全衛生活動発表が行われました。最後に、作友会澤野会長より「閉会の言葉」が述べられ、大会が終了しました。

造作家具・建具を通じて、
わざと心を磨き、
夢を実現し、
豊かな暮らしを創造します



前野木工
新社屋インタビュー

New Office Building



今回は、前野木工さんの新しく建てられた新社屋の見学と前野社長の熱い思いを伺ってきました。

株式会社前野木工
代表取締役

前野修氏さん



— 御社の沿革を教えてください。

当社は、昭和40年(1965年)1月1日に先代が創立しました。今年で55周年になりました。矢作建設さんともかなり昔からお付き合いさせていただいています。

— 新社屋完成おめでとうございます。今年新社屋を建てられた経緯をお聞かせ願えるでしょうか。

弊社では毎年、「経営計画書」を策定しております。今回の新社屋建設も思い付きではなく、長期ビジョンとして描いてきた内容を実行したということです。

— 経営方針書には、どのようなことが書かれているのでしょうか？

会社の理念やビジョン、存在意義などの根本的なことから、採用計画、人材育成についても盛り込まれています。業界や世の中の動向、売り上げや利益計画などを記載しています。経営計画発表会では、全社員ならびに取引企業や金融機関の方を招いて発表会もやっております。社員に対して包み隠さず誠実にやることに意義があると考えています。

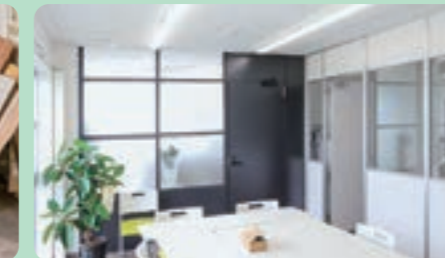
— 発表会で社員さんのベクトルも一つになりますね。

前回開催した時は、内定を出している学生にも出席してもらいました。各部の発表はそれぞれの担当者がやります。なので「社長の話は短めをお願いします」なんていわれました。



— 御社の強みは？

私たちは元々、建具から始めた会社ですが、時代の流れを見ながら、家具やリフォームに力を入れています。リフォームといっても、モデルルームや新築マンションのオプションなどさまざまな仕事があります。そこで大切にしていることは、お客様のニーズを予測し、それを越えることで満足と感動を生み出すということです。そのためには、お客様とたくさん話して、いろんな提案をしていくのですが、当社は単なるリフォームではなく、インテリアの発想から提案するので喜ばれます。こうしたニーズを拾い上げる女性社員の感性も当社の強みですね。また、すべての工事を当社が一社でできるワンストップな点も重宝がられます。

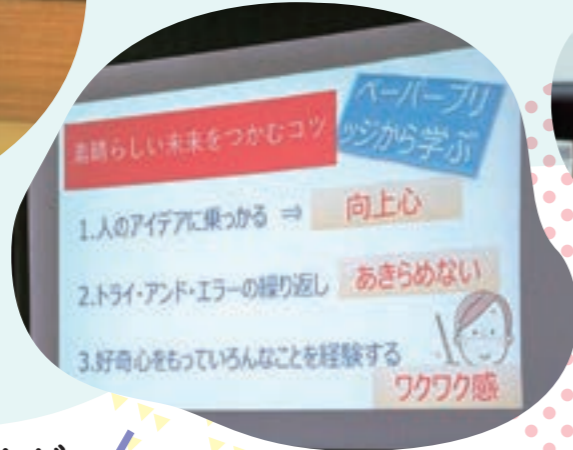


事務局から

経営計画書を生き生きと語る前野社長は、目先のことだけでなく、10年後 15年後まで考えてビジョンを描いておられました。この新社屋建設もその一つのステップに過ぎないとのこと。まだ完成していませんが、1階にはショールームをつくる計画だそうです。前野社長のビジョンがドンドン実現していき、それを間近に見る若い社員さんたちもすぐエネルギーに満ちていました。忙しい中、取材にご協力いただき、ありがとうございました。



体験で盛り上がった後に、橋の形状や簡単な構造の仕組みをレクチャーして、いつも見ている橋や建物がどのように設計されているかを知ってもらいました。



なんと!

作友会会員の息子さんがおられました!

7月2日に、紀伊さんら6名が訪問授業された守山区の大森中学校で、1年2組に息子が在籍しており、その時の授業の話を聞きました。日頃、自信が持てない息子が『できた! やって見たらできて面白かった!!』と話しておりました。息子の父親としてお礼申し上げます。不器用な息子が少し自信が持てたことが何よりでした。



事務局感想

中学生と言えば、まだまだ将来のことなんて考えられない年齢です。でも、それは、世の中のことを何も知らないということと同時に若さという無限の可能性があるということでもあります。そんな彼ら、彼女らに建設業の魅力を少しでも伝えられたかなと思います。素直で柔軟な発想を繰り出す中学生たちの中から、匠の技を持つ逸材が生まれてくれることを期待します (T.K.)



中学生
Vs. 160人

ペーパーブリッジコンテスト



愛知県労働局の技能五輪・アビリンピック推進グループの事業の一環として、名古屋市立大森中学に行きました。



その名も「ものづくり魂浸透事業」。モノづくりが盛んな中部地方で、技能五輪に出場するような逸材を生み出すために、いろんな体験を通じてモノづくりに興味を持ってもらうというものです。



今回は「ペーパーブリッジコンテスト」に挑戦してもらいました。A5サイズのコピー用紙1枚を折ったり丸めたりして、丈夫な橋をつくるというものです。重し代わりの乾電池を何個まで載せられるかという課題に最高53本という新記録が出ました。



TEAM THE TEAM MATSU

THE カミワザ 神業

専門工事 密着取材

建設現場の数ある工種の中でも、高所における大型重量物の建て込みといえ、鉄骨工事がその代表格です。一瞬も気を緩めることができない危険と隣り合わせの工事ですが、経験と緻密な段取り、チームワークでとんでもないものをつくり上げます。今回は、超大型工事 DPL 弥富にて、株式会社大角組の杉本さんにお話を伺いました。

— 鉄骨工事というのは、とてつもなく大きいというイメージがあるのですが。

この現場は、特に大きいですね。これほど大規模なものは、今まで経験したことがないです。ファブ(ファブリケータ)が5社入っていますから。

— 鉄骨組立はどのように進めているのでしょうか。

工場で鉄骨を加工して、順次現場に搬入していきます。建て方を担当する「とび工」と本締めや溶接をしていく「鍛冶工」が連携を取りながら進めていきます。建ちを誤ると誤差が累積されていくので、トランシットを使用してしっかりと固めていきます。

— 現場を進めるうえで大切なことはなんでしょう。

やはり作業間の連携です。材料の搬入、とびさんたちの段取り、本締めや溶接のタイミングなど、いろんなことを調整しながら進めます。お互いが、協力するという姿勢でやらなければ仕事はうまくいきません。そういう点では、この現場は、職員さんを含め、コミュニケーションがしっかりとれています。

— これだけの大きな現場だと、ボルトの本締めや溶接は、大変な作業量ですね。

G梁(大きな梁)は、ボルトが1か所120本くらいあります。柱はコラム(角柱)なのですが、何層も肉盛りをするので、この溶接にも1日やって2~3本くらいしかできません。

株式会社立松鉄工協力会社
株式会社大角組 職 長

杉本翔平さん
(経験 12年)



— この仕事で大変なことは何ですか？

今の時期は、気温も高く大変なのですが、鉄骨が直射日光を受けてかなり熱くなっています。うっかり鉄骨の上に座ると、熱くて飛び上がることも(笑)。また、冬場は、風が強いと溶接ができないので大変です。ボルトを入れるために、ボルシン(ボルト孔に打ち込むことによって孔を合わせることが出来る銅鉄製のピン)を打ち込むのですが、この打ち込みをいかに少なくしてボルトを入れていくかということも考えながらやっています。それも経験からくるコツですね。

— この仕事のやりがいは？

やはり、完成した時は、その大きさに自分でもびっくりするくらい感動しますね。家族には「俺がつくったんだ」と自慢したくなります。また、工場のラインのような仕事と違い、現場はいつも形状や条件が変わります。そんな時過去の経験を生かして仕事をうまく進められるとうれしいですね。それが自信にもなります。

— 画期的な工夫をされているとか。

一般の人にはわかりにくいですが、この構造物は SRC 構造(鉄骨鉄筋コンクリート)なんです。後で鉄筋を組み立てるのが大変なので、柱の鉄筋を地組ヤードで先に組み立てられるように金物を付けました。実際にうまくいくか、モックアップ(模型)を作って実験もしました。鉄筋屋さんには好評のようです。

事務局から

土木出身の私には、鉄骨のイメージは「ゴツイ、いかつい、危険、怒号」みたいなイメージでした。でも、今はコミュニケーションや連携を大切にするワンチームだそうです。鉄骨だけではなく、鉄筋の組み立てに至るまで知恵と経験を活かしながら、常に進化している姿はさすがです。こんなにデカイものを小さな人間が力を合わせてつくり上げるというまさに「神業集団」を目の当たりにし、少年のようにワクワクしてしまいました。忙しい中、取材にご協力いただき、ありがとうございました。

BLITZ

オンライン安全塾って

01 安全塾ってなに?いつやるの?

毎月**第2**または**第3金曜日**の**18:00~19:00**にオンラインで開催される**無料**の勉強会です。

え~、仕事が終わってからやるの?

日常業務に支障が出ないように開催しています。仕事が終わって疲れている時間帯にもかかわらず、毎回**200名**近い方にご参加いただき、協力会社各社の**安全に対する意識の高さ**に感動し、講師としても力が入ります。



02 どんな人が受講するの?

作友会員および協力会社の事業主・幹部・監督・職人の皆さんです。事前に申し込んでもらえれば、**どなたでも参加**できます。矢作建設の若手職員も受講します。



05 どんな内容なの?

毎月テーマを変えて、**現場で実践できる内容**をポイントを絞って伝えます。**〇×クイズ**、グループディスカッションなど、**参加型**を意識しながら、**堅苦しくない構成**を意識しています。また、**事例研究や経験談**などを用いて、絵に描いた餅ではなく**現場に即した内容**にしています。



どんなもの?



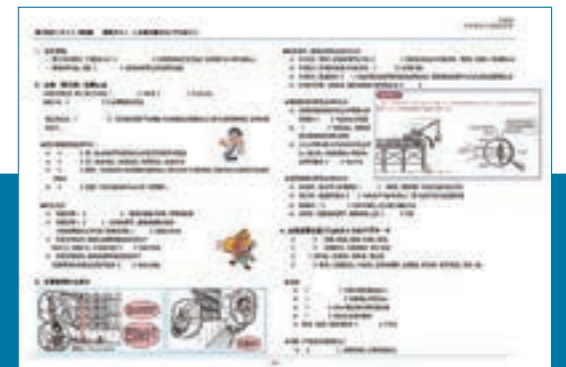
03 あまり小難しい話は嫌いだけど...

法令ばかりの堅苦しい勉強会にならないよう、エンジェルレポートなど、建設業に対する**誇り**や仕事に対する**モチベーション**が高まるコーナーも入れています。



04 資料はあるの?

事前に申し込んでいただいた方に、あらかじめ zoomのIDと**書き込み式の資料**を送付します。その資料を利用しながら、**学んだことを復習**できるようにしています。



06 今後の予定は?

下記の通りで予定していますが、皆さんのご要望の多いテーマは優先して取り上げていきます。

開催日程およびテーマ一覧表 (予定)			
開催日	研修テーマ	開催日	研修テーマ
① 5/14	飛来落下事故防止 ~ナメたら怖い飛来落下災害~	⑦ 11/12	ヒューマンエラー防止 ~脳科学から見たヒューマンエラー防止~
② 6/18	公衆災害防止 ~建設業で本当にあった怖い話~	⑧ 12/10	交通事故防止 ~事故事例から学ぶリアルな恐怖~
③ 7/9	熱中症防止 ~アスリートの熱中症予防術~	⑨ 1/14	クレーン災害防止 ~汎用機械だからこそ事故が多いんだ~
④ 8/6	不安全行動をなくす ~どうしても守りたい3つのもの~	⑩ 2/18	高所作業車の転倒防止 ~基本を守るとは、命を守ること~
⑤ 9/17	小型機械取り扱い事故防止 ~今すぐできる4つのこと~	⑪ 3/11	アクティブ安全管理 ~優良事例から学ぶ現場風土のつくり方~
⑥ 10/15	高所からの墜落災害防止 ~ベテランだからこそ妥協しない~		

※日程およびテーマは変更になる場合があります

07 過去に開催したものの録画は見れるの?

YouTubeで限定公開しています。右記URLまたは、QRコードからご覧になることができます。

まだ参加したことのない方も、毎回来ていただいている方も、ベテランも新入社員も、老若男女もぜひ、ご参加ください。

問い合わせ先: info-sakuyukai@yahagi.co.jp



- ◆ 第1回 (飛来落下災害防止)
<https://youtu.be/N3vhq4a4unA>
- ◆ 第2回 (公衆災害防止)
<https://youtu.be/JfmoBJN64HA>
- ◆ 第3回 (熱中症防止)
<https://youtu.be/-asukbNDo3U>
- ◆ 第4回 (不安全行動をなくす)
<https://youtu.be/wLQ-8xZ8znQ>



今回は、国交省発注の土木工事も活躍されている株式会社秀栄工務店さんを紹介いたします。



株式会社秀栄工務店

所在地：名古屋市緑区
業種：型枠工事業

Pick up!



会社の理念、目指すべきものを教えてください。

当社は、昭和48年に先代により創業しました。会社の方針は「なんでもやろう！」です。型枠大工で始めた会社ですが、型枠だけでなく、足場や支保工、コンクリート打設まで、建設に関する引き出しを増やして、「多能工」としての技術レベルを上げていきます。

社員構成や社内の雰囲気は？

当社には13名の社員がいます。平均年齢は45歳くらいで、最高年齢は72歳のベテランもいます。ベトナムからの技能実習生が3人いますが、彼らも当社の力強い戦力です。

今まで印象に残った現場は？

東海環状金草川橋下部工事ですね。工期は厳しかったのですが、この現場から型枠だけでなく、足場や支保工、コンクリート打設などもやり始め、現在に至ります。その後、国土交通省の工事もたくさんやらせていただき、名二環かの里の現場では、中部地方整備局から専門工事会社、ならびに専任技術者として表彰してもらいました。

若くして経営者となった苦労話やエピソードはありますか？

僕は、17歳で型枠大工の道に入ったのですが、当時の社長からは現場に出ないよう言われていました。でも現場に出なきゃ仕事も覚えられないと思って自分から現場に出たのですが、「何も知らない役立たず」とバカにされました。「クソッ、今に見てろー」と思って必死になって仕事を覚え、22歳の時には職長として現場を任せてもらえるようになりました。そうした経験があったから、他の職人さんたちにも認められたんじゃないでしょうか。

当社は従業員を大事にする会社です。社内のコミュニケーションの一環で、食事会やバーベキューをやりますが、その時は従業員の家族にも来てもらってにぎやかにやっています。最近はコロナの影響で開催できていないのが残念です。



自らが得意とするところは？

やはり、本業は型枠大工ですから、早くキレイに組み上げることです。そのために、世話役は、自分で金槌を振るのではなく、安全・品質・工程を含めた段取りを考えるようにしています。



要望はありますか？

土木でも「YAHAGIマイスター」制度ができると職人の励みになります。



矢作建設に思うことは？

他のゼネコンよりも、矢作建設の職員さんは現場のことをよく知っておられます。他社では、ずっと事務所にいる監督も多いですが、矢作さんはよく動き、自分たちの現場だという意識が高いんだと思います。そのように所長さんたちが若手職員を育てているんですね。僕たちも現場の話が通じるし、仕事がしやすいです。



飾らない性格の田代社長は、今も自ら現場に出て陣頭指揮もされています。仕事を知っていると自信と面倒な仕事でも率先垂範してやる姿に他の職人さんたちもついてくるんだらうなと思いました。若いころは結構やんちゃだったらしいですが…笑



NEW PAGE

新入会員紹介

株式会社大阪スィュー

業種 土木工事・外構工事・解体工事

この度は、作友会に入会させて頂き、ありがとうございます。これからのより良い街づくりに貢献できる様、社員一丸となり一層の努力をし、邁進していきたく思います。これからもよろしくお願い致します。



株式会社国見重機工業

業種 クレーンリース・基礎工事・プラント工事・一般貨物自動車運送

今回作友会に、入会させて頂きましてありがとうございます。当社は、「安全・実績・信頼」をモットーに日夜努力致している県内業者です。なお一層、矢作建設工業株式会社様・作友会メンバーの会社様に信頼を得られるように頑張らせて頂きますので、よろしくお願い致します。

有限会社ピレネーエキスパート

業種 仮設足場工事業・塗装工事一式

この度は、作友会に入会させて頂き誠にありがとうございます。当社は『個性、知識を無限に発揮し、前進あるのみ』を社訓に安全を第一優先に仮設足場工事をさせて頂きます。皆様、よろしくお願い致します。



思い出の現場

建築

現場名

工事名称：新穂高
ロープウェイ
2区線更新工事
工事場所：岐阜県 吉城郡
上宝村
工事期間：1997年4月～
1998年6月
発注者：安全索道株式会社



どのような現場でしたか

標高2150メートル、酸素濃度は平地の80%以下、気温は平地よりもおよそ13度低く、自然の影響をものろに受けてしまう環境下の現場でした。普段とはまったく違う環境下故に他業者、矢作職員との連携や信頼関係がとても大切な現場でした。

苦労したこと、失敗談など

材料加工、搬入、施工方法、工程管理、どれを取っても従来のものとはまったく違いました。現地に加工場を作り、運搬方法は山頂までの道路がないことから、ロープウェイのゴンドラで運ぶといった驚きの方法でした。施工に至っても酸素濃度が低いために圧接がほぼ使えない等、さまざまな制限の中で施工となりました。また、変わりやすい山の天気や高地ならではの強風のため、日々工程の調整が必要な現場でした。どれを取っても街中の現場ではできない経験ばかりで記憶に残る現場です。

思い出に残っていること、喜び・感動したこと

毎日ロープウェイで山頂駅に登って作業をし、終わったならロープウェイで山を降りる訳ですが、作業中に天候が悪くなり帰りのロープウェイが出せないことがよくよくありました。そんな時どうやって帰るのかというと、歩いて帰るのです。登山道を3時間もかけて帰りました。泣けてきました。そんな歩いて下山していたある日のこと、途中で動けなくなっている年配の登山者に遭遇して皆で救助したこともありました。最終的に索道工事のキャタピラ付きのトラックのようなものに寄せ救助したのをよく覚えてます。

施工中によく訪れたお店や場所

山頂駅のレストランで毎日昼食を食べていました。毎日通っている内に段々とお店の従業員さんとも仲が良くなり、途中からはメニューを自分流にカスタマイズしたり、メニューにない物を食べられるりと昼食が楽しみでした。

昨年、久しぶりに家族と行きました。が、普通のメニューしか食べられなかった。その当時の特別なものだったんだとしみじみと思い出されました。

当時の矢作建設社員や作友会員（協力会社）に向けてメッセージ

ロープウェイのゴンドラを使った荷上げは、毎日夜に矢作建設の職員さんにロープウェイを運転してもらって、やっていました。私も一緒に荷上げたことがあります。私を毎日やっていると思うと頭が下がりました。

昼夜で肉体的に辛いだけでなく、夜の山は本当に暗くて怖いです。よく分からない獣の鳴き声が聞こえたりと。他の協力会社さん達も本当に色々協力してくれたり、助けてくれたりと感謝しています。

あの現場には業者を問わず協力してくる雰囲気、一体感がありました。あの特別な環境下でしか生まれない雰囲気だったと思います。一緒にできて本当に良かったです。ありがとうございます。

有限会社小林鉄筋
代表取締役

小林 勝正



グリーンサイト だより

登録操作についてご不明な点は下記までご連絡ください

- グリーンサイトヘルプデスク 0570-020-540
- 矢作建設工業(株) 建築事業本部 管理部・土木事業本部 土木企画部
担当：鈴木 080-1605-1095 日高 090-3568-0067
加藤 080-8652-2152

グリーンサイト事務局の主管部署・連絡先が変更となりました。お電話の際は上記携帯電話までお願いいたします。操作に関しては、グリーンサイトヘルプデスクをご活用ください。

重要 ご通知事項

グリーンサイト登録情報を見直しましょう ● 企業情報 ● 従業員情報

1 送り出し教育の実施及び教育日の入力

- 入場前に作業員名簿を登録し、元請へ提出
- 新規入場者アンケート用紙はQRコード付きで提出
現場独自のアンケート様式がある場合は、QRコード無しでかまいません(現場の指示に従ってください)。労働災害防止の観点から、送り出し教育を必ず実施してください。

3 労災保険特別加入の更新(グリーンサイトに写しを添付し有効期限を入力)

更新後、加入証の写しをグリーンサイト所定の箇所に添付してください。
現場へ入場する一人親方・施工作業する中小事業主については、必ず更新を確認し、作業員名簿に加えてください。

5 適切な社会保険への加入(下位の加入状況確認必須)

下位協力が会社が適切な社会保険に加入しているかの確認をしてください。

参考

国土交通省ホームページ内
適切な保険について
<https://www.mlit.go.jp/common/001242518.pdf>
適切な保険の確認シート
<https://www.mlit.go.jp/common/001219923.pdf>

2 <主任技術者> 直接的かつ恒常的な雇用関係を示す書類(在籍証明)の添付箇所の変更

- グリーンサイトに所定の添付箇所が新設されました。
必ず【恒常的雇用関係を示す書類】の欄に健康保険証等の写しを添付してください。(既存の健康保険証欄への添付だけでは元請に提出した再下請負通知書の添付書類とはなりません。)
一次協力会社ご担当は、下位編成協力会社についてもご確認ください。
詳しくはMCデータプラスからのお知らせ(2021/1/22掲載)内添付ファイル(P.5-8)をご確認ください。

4 外国人の入場は【外国人就労報告書】の提出が必須です入場前に作成!

- ※外国籍の従業員は在留資格を正しく登録してください。在留カード・パスポートの登録は必須です。
パスポート写しの添付、在留期限、パスポート有効期限の登録が無いと外国人就労報告書が作成できません。

在留資格の注意事項

『技術・人文知識・国際業務』の在留資格では現場作業ができません。

従事する業務内容を所属会社の責任において必ず確認してください。

6 最新の健康診断受診日を登録(下位の受診状況確認必須)

従業員情報の受診日を登録してください。
《期限切れ従業員の確認!》



グリーンサイトは施工体制台帳と安全書類がひとまとめになっています

提出時の留意事項 自社作成書類はもとより、下位協力が会社作成書類の確認も必要です!

1 正しく編成に組みましたか?

- **ココをチェック** 請負工事の一人親方は自社作業員名簿に加えるのではなく、1つ下の階層に編成すること

2 外国籍の方について ● 在留資格は正しく入力されていますか? ● 外国人就労者報告書は添付されていますか?

- **ココをチェック** 作業員名簿と同時に所定の外国人就労者報告書を作成
- **POINT** 工期内に作成すること。作成画面が出ないときは工期を未来の日付に変更→作成→書類提出
● 工期外となった場合は、提出一覧画面に表示されなくなるが、**提出履歴一覧ボタン**から閲覧可能

3 建設業許可を持っている場合…グリーンサイトに登録の許可証情報の期限が切れていませんか?

- **ココをチェック** 下位協力が会社についても確認しましたか?

4 建設業許可を持っている場合…主任技術者の添付書類は確認しましたか?

- **ココをチェック** 資格内容 資格証又は実務経験書の写し ● 資格・実務経験の内容が工事に合致しているか
● 直接的かつ恒常的な雇用関係を示す書類

5 再下請負通知書には、あらかじめ企業情報編集画面で登録した情報が正しく反映されていますか?

- **ココをチェック** 例：青色の文字になっていれば添付書類が添付されています

6 一次会社として下位協力が会社の不備事項が無いことを確認及び不備事項がある場合 指導中ですか?

- **ココをチェック** 二次が依頼企業の場合は対応期日を区切るなど管理してください

7 最後に書類提出ボタンを押しましたか?

都度確認 下位依頼企業から、登録内容の追加・更新が来ていませんか?

- **POINT** 元請に書類提出を行うことができるのは一次協力会社のみ。編成下位全体を管理し提出遅れのないように!

グリーンサイトの使い方マニュアルに、全体の流れと各項目の操作手順が丁寧に説明されています。是非活用してください
<https://manual.kensetsu-site.com/gs/flow>

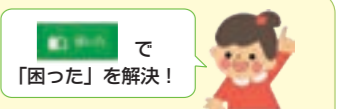
おわりに

グリーンサイトはグリーンファイル初回提出後、必要に応じて再提出をしていただくものです。入場前登録が大前提ですが、入場後に追加があれば即時登録願います。再下請負通知書の内容に変更があれば随時更新を行ってください。(例：契約関係書類の添付、注文者との契約日の入力、工期の確認、主任技術者の変更など)

さくゆうバックナンバーも是非ご覧ください、標準チェック項目として整備してください。

No. 163 (2020年3月31日発行) P.18-19、No. 164 (2020年9月30日発行) P.12-13、No. 165 (2021年3月31日発行) P.14-15

グリーンサイトにはMCデータプラスから提供されている各種マニュアル、動画が画面右上に常に表示されている【使い方(本のマーク)】からご確認ください。
新しく担当になったとき、久しぶりに操作するときなど、引き継ぎにも是非ご活用ください。



※「グリーンサイト」は株式会社MCデータプラスの登録商標です。

※本資料の中の「グリーンサイト」のロゴ、画面キャプチャは、株式会社MCデータプラスの許諾を得て掲載しています。

作友会活動の あしあと



●第97回理事会

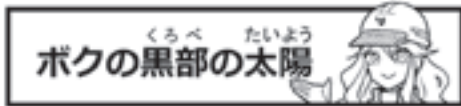
4月、新型コロナウイルス感染症防止対策に伴い、オンラインにて開催しました。

●第51回定期総会

4月、新型コロナウイルス感染症防止対策に伴い、オンラインにて開催しました。

●鉄道近接作業者講習会

4月、6月、8月に鉄道技術研修センターにて開催し、延べ274名が参加しました。



作画：ひなたゆうべ

●オンライン安全塾

5月、6月、7月、8月にオンラインにて開催し、延べ809名が参加しました。(本誌12、13ページ参照)

●安全衛生推進大会

6月、新型コロナウイルス感染症防止対策に伴い、一部の方を除きオンラインにて開催し、矢作グループ役員153名、作友会員119名が参加しました。(本誌4ページ参照)

●第41～43回建築部会

4月、7月、9月に開催し、矢作建設工業(株)本社には建築部会役員延べ34名と矢作建設役職員延べ36名、オンラインでは建築部会役員延べ134名が参加しました。

●建築部会安全パトロール

6月～9月に建築部会会員10社と矢作建設職員延べ10名が5現場のパトロールを実施しました。

●全国安全週間特別パトロール

7月に作友会員11社と矢作建設役員延べ41名が31現場のパトロールを実施しました。

●職長・安全衛生責任者教育

7月に矢作建設工業(株)鉄道技術研修センターにて開催し、26名が参加しました。

●作友会ホームページ

現地KYK、事業主パトロールの教育動画を掲載しました。そのほか、ブログおよび施工管理技士対策問題を毎週配信中

編集後記

事務局の大島です。今回は、名古屋市守山区にある大森中学校へお邪魔し、1年生の全生徒を対象とした体験イベントを行ってきました。頭を使うパーパブリッジでのワークに子供達も夢中になり、気づいたときには先生も夢中になるほどの大盛りでした！皆さんもご自宅などでお試しいただき、お子さんのいる方は是非一緒に楽しんでみてください！(本誌8、9ページ参照)

また、今号より建設業に因んだ4コマ漫画を追加しました。あるあるネタも出てくるかと思いましたが、毎号楽しんでいただけたら幸いです☆今回、紙面にご協力いただきました皆様、お忙し中誠にありがとうございました。

最後に、私事ですが昨年10月無事に男児を出産し5月より職場復帰いたしました。産後6カ月という早い段階での復職ですが、前回の出産時には経験しなかった大変さや新たな発見などから「経験し学び活かす」ことの大切さと周りの協力や生活環境から「協力・共感」の必要性を改めて実感し良い経験となりました。これらを糧に今後も精進して参りますので引き続き宜しくお願いいたします！最後までお読みいただきありがとうございます。次号は3月末発行予定です。

(作友会事務局 大島)